STEP5 プレゼンテーションに動きを設定しよう

<u>1</u> 画面切り替え効果の設定

「画面切り替え効果」を設定すると、スライドショーでスライドが切り替わるときに変化を付けることができます。モザイク状に徐々に切り替える、扉が中央から開くように切り替える、回転しながら切り替えるなど、様々な切り替えが可能です。画面切り替え効果は、スライドごとに異なる効果を設定したり、すべてのスライドに同じ効果を設定したりできます。

スライド1に「ギャラリー」の画面切り替え効果を設定しましょう。次に、同じ画面切り替え効果をすべてのスライドに適用しましょう。



- ①スライド1を選択します。
- ②《画面切り替え》タブ→《画面切り替え》グループの (その他)→《はなやか》の 《ギャラリー》をクリックします。



③スライド1に画面切り替え効果が設定されます。

※サムネイルペインのスライド1に が表示されていることを確認しておきましょう。

④《画面切り替え》タブ→《タイミング》グループの「□ すべてに適用」 (すべてに適用)を クリックします。



⑤ すべてのスライドに画面切り替え効果が設定されます。 ※サムネイルペインのすべてのスライドに、が表示されていることを確認しておきましょう。 ※スライドショーを実行して、画面切り替え効果を確認しておきましょう。



More 画面切り替え効果の解除

設定した画面切り替え効果を解除する方法は、次のとおりです。

◆スライドを選択→《画面切り替え》タブ→《画面切り替え》グループの
(その他)→《シンプル》の《なし》
※すべてのスライドの画面切り替え効果を解除するには、《なし》を適用後、《画面切り替え》タブ→《タイミング》グ ループの □ すべてに適用 (すべてに適用)をクリックします。

2 アニメーションの設定

「アニメーション」とは、スライド上のタイトルや箇条書きテキスト、画像などのオブ ジェクトに対して、動きを付ける効果のことです。波を打つように揺らす、ピカピカ と点滅させる、徐々に拡大するなど、様々なアニメーションが用意されています。ア ニメーションを使うと、重要な箇所が強調され、見る人の注目を集めることができ ます。

▶▶1 アニメーションの設定

アニメーションは、対象のオブジェクトを選択してから設定します。 スライド2に作成した図形が表示されるときのアニメーションとして、「ワイプ」を設 定しましょう。

①スライド2を選択します。

- ②図形を選択します。
- ③《アニメーション》タブ→《アニメーション》グループの </br>

 ③《ワイプ》をクリックします。

	1 5	ত্ চ-০	•		特殊効果の	設定 - Powe	erPoint	描画ツー	し サインイン	œ –	a ×
771		ホ−ム 挿	入 描画	デザイン	画面切り替え	アニメーション	スライド ショー 校開	表示書式	♀ 操作アシスト		吳 .共有
大ビ アビ	D 1-	なし ★ なし 問始					 こメーション ウインドウ 18のタイミング・ ニメーションのコピー/船り ションの詳細設定 	 ● 開始: ① 総統時間: ○ 総統時間: ○ 議議: 	- アニメー - アニメー - - アニメー - - - - - - - - - - - - -	ションの順序変更 話を前にする 話を後にする	
1 * 2 *	22	УС- л 717 Х-4	★ 71-ド 図形 91-シ	ないたい 大小 パワンド	カートバン シロートバン 売 ランダムスト	スプリット ジローとターン	とは				
3		登詞 (パレス	んだ カラー パルス	★ ≥-У-	2152	(元) (15大/収納	「写真+川柳」	の作品として	残す		
4 *		***		★ 明&<	★ 透湿性	₹ 1755201	Jをデジタルカ	メラで撮影す	3		
5		補色	線の色 減一 ポールドフラ	塗りつぶしの色 大字表示	ブラシの色 クェーブ	フォントの色	 の中に新しい発 	見がある! •	-1	1	
6 *		 ★ その他の別 ★ その他の別 ★ その他の別 ★ その他の刃 ☆ その他の刀 ☆ その他の刀 	都必効果(E) 8頃効果(凶) を了効果(凶) マニメーションの動 ションの動作(<u>Q</u>)	赤効果(<u>P</u>)			0	100		A	* *